

避難情報を受け取ろう

和歌山県
防災わかやま
メール配信サービス

気象情報や河川水位情報、雨量情報、警戒レベルなどの情報をメールで受け取れます。



有田川町
有田川防災情報
メール配信サービス

避難情報や緊急地震速報などの情報をメールで受け取れます。



は、既に屋外避難が困難な状況が想定されます。全員が避難行動を完了していなければならない状況です。万が一避難行動が完了していない場合は、屋内で2階に垂直避難するなどの最低限の命を守る行動をとってください。

避難するかは「あなた」の判断

警戒レベルの情報を受け、避難行動を起こすかは皆さま自身が判断することになります。「今まで大きな被害が発生しなかったから、今回もきっと大丈夫」——これは容易な考えであり、被害が発生してからは致命的になります。

ハザードマップの確認を

皆さまの自宅は災害による危険性はありませんか。ハザードマップでご自宅の安全性を確認しましょう。ハザードマップは町ホームページに掲載しているほか、役場でもお渡しできます。



町 HP



避難行動

Ⅱ 災害から命を守るための「安全確保行動」

● 自宅に災害リスクがある場合

町指定の避難所や安全な親戚宅・友人宅などに避難してください。ここで必ずしも町指定の避難所に避難する必要はなく、避難先の一つの候補だと考えてください。

● 自宅に災害リスクがない場合

洪水や土砂災害などのハザードマップを確認しても自宅に被害が想定されていない場合は、避難所などへの避難行動は必ずしも必要ありません。自宅にとどまることも命を守る行動です。ただし、命を守る最低限の行動として、2階などへの垂直避難を行ってください。

避難所に避難するときは (新型コロナウイルス対策)

● マスクや消毒液の持参にご協力ください

町の備蓄品には数に限りがあります。ご自分の必要なものはご自分で用意することを徹底するようにお願いします。

通常必要となる持参物に加え、「マスク(タオルなど)」「消毒液(ウェットティッシュなど)」「体温計」などをお持ちいただくようお願いいたします。

● 検温にご協力ください

避難所へ入所する前には、必ず検温を行います。また、避難所では定期的に検温や健康観察を実施します。

検温の結果、発熱や風邪症状が認められる場合は保健所などへの相談をしたり、一般の避難者とは場所・動線を分けたりすることがあるので、ご協力ください。

いざという時に

すぐ行動できるように、

今できることを

今しましょう。